

Life

楽しいよ！パラスポーツ

私たちは、クラブ活動で初めて「ボッチャ」を体験しました。ボッチャは、パラリンピック競技の一つです。ルールは至ってシンプルですが、とても面白みのある競技です。力加減が難しいですが、走ったり跳んだりするわけではないので、学年に関係なく楽しめます。下級生もそんなボッチャに興味津々でした。球技が苦手な子もいますが、すぐにコツをつかみ、できるようになりました。ボッチャは、コロナ禍でも楽しめる競技です。こんな

ときでも工夫すれば、スポーツを楽しむことができます。体育の授業などで、みんなにもやってもらいたいです。

【室内スポーツクラブ】
三田村 隼朋、恩田 奈椿希



白いボールの近くに狙いを定めて、一球入魂

良い体験ができましたね。パラリンピック競技は全部で何競技あるか知っていますか？例えば、鈴の入ったボールを転がし相手のゴールに入れて得点を競うゴールボール、お尻を床に付けた状態で競技するシッティングバレーボール、ブラインドサッカーとして知られる5人制サッカーなど、他にもたくさんあるので挑戦してみたいです。



教育長's eye
町教育委員会 藤江利久 教育長

ある日のこと、いきなり東日本で大きな地震が起きました。その地震は日本でも最大で、東日本の風景が一瞬にして変わった出来事でした。3月11日、私が5歳のときのことに突然恐ろしいあの地震に遭ってしまったのです。家のお皿やガラスが全て割れて、トイレの水がずっとぐるぐる回っていて流れなくなっていました。地震が起きたときは、お母さんのお腹の中には私の弟がいましたが、幸いなことに家族は全員無傷で済みました。でもここは、地震が発生した場所ではないので、発生地はどうなっているのか？

私には、人を笑顔にすることが大好きです。年齢など関係なく笑顔を増やしていきたいなと思います。「笑顔」とは笑う顔。せっかくこの地球に生まれて、誰もが笑顔になつた。そして最低でも一回は幸せが訪れると思います。だから私はみんなを少しでも幸せにしたいと思います。

中村美結
被災者への対応



大震災のことでした。そこに映っていたのは、崩れた家や花に向かって手を合わせて泣いている人たち。そのとき、私は5歳だったから理解できなかったけど、この地震で大勢の人が亡くなったのだと今になって理解しました。その中でも、一番目に付いたのは、みんなが体育館で暮らしていたことです。そして、笑顔が見られませんでした。それでも、体育館にはボランティアで来ている人がいました。私はその人たちをとて尊敬しています。わざわざ危険な場所に行く勇氣や、人を笑顔にしようとする優しい気持ちなど本当に偉いなと思いました。そして私もやってみようと思いました。



人権作文 優秀作品
被災者への対応

Joy

あなたの心と身体をリフレッシュ 生涯学習のページ

学校教育課 ☎47-5040(直通) school-ed@swan.town.ora.gunma.jp	中央公民館 ☎88-1177	町立図書館 ☎88-5900
生涯学習課 ☎47-5043(直通) further-ed@swan.town.ora.gunma.jp	長柄公民館 ☎89-0123	高島公民館 ☎89-1501
	町民体育館 ☎88-5355	

邑楽町教育委員会



育てよう 一人一人の人権意識

人権は「すべての国民が生まれながらにして持つ権利」であり、「人が幸せに生きるための権利」です。それは誰も侵すことのできない、また侵されることのない権利です。

思いやりの心 かけがえのない命を大切に

一人一人の人権を 守るまち、守られるまち

町は平成7年3月、「人権尊重の町」を宣言しています。令和2年12月には町議会議員発議により、新型コロナウイルス感染症患者等の人権擁護に関する条例が制定されました。

この条例では、邑楽町で暮らす全ての人は責務として「新型コロナウイルスに関する差別を行わないようにしなければならぬ」と書かれています。感染症患者などへの差別や孤独をなくし、互いに支え合う人権が守られることへの願いが込められています(詳細は「邑楽町議会だより第166号」)。

子どもたちの「人権」ポスター、標語、作文で

町教育委員会では、私たちの意識の中にあるさまざまな人権問題の解決や、人権尊重への理解、差別を許さない心を育むため

めの人権教育・啓発の取り組みを進めています。「人権擁護啓発作品」もその一つです。

広報おうらJOYのページでは毎回、人権作文を紹介しているコーナーがあります。この作文は町内の小学5年生、中学生の児童生徒が書いたものです。この人権作文を含め、ポスター、標語などを毎年募集し、優秀作品を巡回展やイベントで紹介しています。

我慢を強いられ、不満も コロナ禍の一年

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始めて一年が経過しました。日々新たに直面する問題ばかりで、今までとは全く異なる生活に戸惑うことがたくさんあったと思います。

コロナ禍は、普段当たり前すぎてあまり意識しない「人権」というものについて、改めて考える機会になっているように思います。

みんなで考えたい コロナ時代の人権

何かと負の感情を感じやすいときだからこそ、みんなが幸せに生きるために大切にしなければならないこと、守るべきことを家庭、学校、地域が一体となって考えてみませんか。



力作が並ぶ人権擁護啓発作品展。毎年、町内公共施設を巡回展示しています

FRIENDS

スーパー・アール・ドッグ



活動日 主に日曜日で月2回くらい
場所 町内の野球グラウンド 問合せ 町民体育館☎88-5355

スーパー・アール・ドッグ(以下、SRD)は、町内で活動している社会人軟式野球チームです。名前の由来は、チーム発足当時「狸塚」のメンバーが多かったため「狸(raccoon dog)」の頭文字「R」を取り、格好よく「スーパー」を付けました。なので直訳すると「超・狸」です(笑)。今では町内外問わず多くのメンバーが所属しています。SRDの最大の特徴はベテランとルーキーの融合です。平均年齢はおおよそ45歳ながら、スタメンには20~60歳代までが顔をそろえます(宴会も)。こんなチームは県内でも珍しいです。県大会には毎年勝ち進むものの、なかなか優勝をつかめず…。でも、優勝の瞬間の練習はばっちりです(笑)。初優勝と一緒に味わいたいプレーヤーやマネージャー募集中です。

おうらの仲間たち No.389

▼問合せ先 町教育委員会生涯学習課☎47-5043

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、「広報おうら」に掲載の行事などであっても、開催や募集

内容が変更になる場合があります。最新情報は、町ホームページのトップページで確認できます。

パソコンなんでも相談会

- ▶期日 4月8日(土)、22日(土)
- ▶時間 午後1時30分～3時30分
- ▶会場 中央公民館
- ▶内容 基本的なパソコン操作や標準的なソフトの使い方を学ぶ
- ▶対象・参加費 パソコン初心者(文字入力ができる人)・無料
- ▶申込・問合せ先 生涯学習課

上州邑楽七福神めぐり

- ▶期日 4月3日(土)(雨天決行)
- ▶時間 午前8時30分受付開始、9時出発
- ▶内容 邑楽の七福神を中心に道中の自然と文化財を巡る(距離約23km)
- ▶参加費 100円(保険代)
- ▶申込方法 当日会場で申し込む
- ▶集合場所 シンボルタワー
- ▶持ち物 弁当、飲み物、雨具など
- ▶申込・問合せ先 中央公民館

春の寄せ植え教室

- ▶期日 4月11日(土)
- ▶時間 午前10時～正午
- ▶会場 長柄公民館
- ▶内容 季節に合った寄せ植えを作る
- ▶対象 どなたでも
- ※小学生以下は保護者同伴。
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 2,000円(材料代)
- ▶申込開始 3月27日(土)午前9時30分
- ▶申込・問合せ先 長柄公民館



出来栄に想像を膨らませて(イメージ)

心のバリアフリー実践講座①

- ▶期日 4月17日(土)
- ▶時間 午後1時30分～3時30分
- ▶会場 長柄公民館
- ▶内容 障がい(身体・知的・精神)の特徴や必要な配慮について学ぶ
- ▶対象 中学生以上の人
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申込開始 3月27日(土)午後1時30分
- ▶申込・問合せ先 長柄公民館

女性のためのフィットネス教室

- ▶期日 4月6日(土)、13日(土)、20日(土)、27日(土)(全4回)
- ▶時間 午前10時～11時
- ▶会場 町武道館
- ▶内容 フィットネスを体験する
- ▶対象 町内在住・在勤の18歳以上の女性
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶参加費 500円(保険代)
- ▶申込開始 3月16日(土)午前10時
- ▶申込・問合せ先 町民体育館

ちびっこサッカー教室

- ▶期日 4月3日(土)、10日(土)、17日(土)(全3回)
- ▶時間 午前9時30分～11時
- ▶会場 スポーツ・レクリエーション広場
- ※雨天時は町民体育館。
- ▶内容 サッカーを体験する

- ▶対象 年中～小学3年生
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 500円(保険代)
- ▶申込開始 3月13日(土)午前9時30分
- ▶申込・問合せ先 町民体育館



元気いっぱいボールを追いかけて(前回の様子)

展示会

- スケッチを楽しむ会**
- ▶期間 3月20日(土)午前10時～28日(土)午後4時
- ▶内容 水彩画の展示
- ▶会場 中央公民館
- ユニット折り紙展**
- ▶期間 4月1日(土)正午～15日(土)正午
- ▶内容 ユニット折り紙作品の展示
- ▶会場 中央公民館

感染症対策実施中

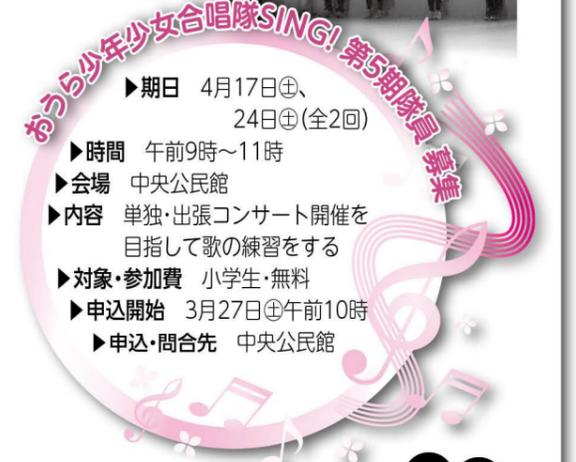
「広報おうら」に掲載の内容でも変更になる場合があります。最新情報は、町ホームページで確認できます。

ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

邑の森ホール
コンサートチケット情報

おうら少年少女合唱隊SING! Live 2021

- ▶日時 4月3日(土)午後2時開演(1時30分開場)
- ▶内容 小学生だけのエンターテインメント集団「おうら少年少女合唱隊SING!」によるコンサート
- ▶定員 450人(先着順)
- ▶入場料 無料
- ▶整理券配布 配布中



- ▶期日 4月17日(土)、24日(土)(全2回)
- ▶時間 午前9時～11時
- ▶会場 中央公民館
- ▶内容 単独・出張コンサート開催を目指して歌の練習をする
- ▶対象・参加費 小学生・無料
- ▶申込開始 3月27日(土)午前10時
- ▶申込・問合せ先 中央公民館

スプリングドラマフェス

- ▶日時 3月27日(土)、28日(土)午前9時30分～午後4時(午前9時開演)
- ▶内容 近隣の高等学校演劇部などによる公演
- ▶定員・入場料 100人(先着順)・無料
- ▶整理券配布 3月16日(土)午前10時

【特別参加】
邑楽中学校演劇部

邑の森ホールには、小さなお子さんがいても安心して観覧できる親子室があります。利用方法や申込方法は催事(イベント)により異なります。希望する人は、あらかじめ中央公民館へお問い合わせください。

ちょっと確認を…… 教室・講座などの申込方法

並ばなくて、いいんです。申し込み開始時間の少しだけ前に来てください。

- 申込開始当日 申し込み開始時刻に申込先の窓口にて、本人または家族の人が直接申し込んでください。申し込み開始時点で定員を超えた場合は抽選になります。
- 申込開始日翌日以降 定員に満たない場合、電話での申し込みを受け付けています。



ちょっと目立たないですが、実は、毎月ここに記載しています。

教室・講座などの申込方法

◆申込開始当日 申し込み開始時間に申込先の窓口にて、本人または家族の人が直接申し込んでください。申し込み開始時点で定員を超えた場合は抽選になります。 ◆申込開始日翌日以降 定員に満たない場合、電話での申し込みを受け付けています。

中央公民館 ☎88-1177 長柄公民館 ☎89-0123 町民体育館 ☎88-5355 町立図書館 ☎88-5900 高島公民館 ☎89-1501 生涯学習課 ☎47-5043

5つの生涯学習施設が 5分の4ニュース NEWS
4つの絆を取り合って、お知らせ

町民体育館と武道館の空調機器設置工事が完了しました。地震や豪雨などの災害が相次ぐ近年、災害時に避難所となる町民体育館への空調機器の設置は町の課題でした。そこへ新型コロナウイルス感染症下での避難所対策が急務となり、その対策事業の一つで設置工事を行いました。避難所としての環境の向上を図ること



吹き出し口は観覧席の後ろに6か所

空調設備の設置完了! 災害時の避難所としての活用もができました。また、本来のスポーツ施設としての利用時の熱中症予防対策についても改善が期待されます。



電動ろくろを使って本格的に

昨年、1講座あたり2時間、合計6回でござ飯茶碗と湯飲みを2個ずつ作る教室を開催しました。時間の関係で、いきなり電動ろくろを使用したため参加した皆さんは、悪戦苦闘している様子でした。しかし、講師やアシスタントの丁寧な指導により、徐々に電動ろくろの扱いに慣れていき、最終的にはすてきな作品が出来上がっていました。一生懸命作った器で食べるご飯は、いつもよりもおいしかったのではないのでしょうか。

陶芸教室を開催 初めてのろくろ体験のお味は?

昨年、よさこい邑楽愛好会の皆さんから車椅子を寄贈していただきました。この車椅子は長柄公民館の利用者がいつでも使用できるように入り口に設置してあります。よさこい邑楽愛好会代表の篠原静代さん(大谷端宿赤東・31区)は「平成20年に会を結成してから毎年町内外の施設に寄贈してきました。今回で15台目です。車椅子は会費と会員の寄付で購入しています。これまで長くやってこられたのは会員一人一人のおかげです」と話してくれました。



贈呈式には愛好会の皆さんも

よさこい邑楽愛好会の皆さんから車椅子を寄贈していただきました



火の元に向けてほうきで掃くように

1月、避難訓練を行いました。過去には避難訓練コンサートを開催したり、利用団体の皆さんを募集したりと大規模に行っていました。訓練、初期消火訓練の3つを実施し、初期消火訓練では参加者も水消火器を使い、積極的に取り組みました。いつ起こるか分からないのが災害です。いざというときに備え、公民館の職員もより一層意識を高めることができました。

いざというときのために コロナ禍でもしっかりと訓練